

令和6年産特産果樹の生産概況

1 気象（五戸：りんご研究所県南果樹部）

（1）積雪深

積雪深は、令和5年12月中旬から下旬及び2月下旬から3月中旬は平年を上回ったが、全般に平年より少なく推移した。最深積雪深は2月27日の49cm（平年53cm）であった。消雪日は平年より5日遅い3月24日であった。

（2）気温

平均気温は、3月は平年並となったが、1月から10月にかけて平年より高く推移し、特に4月から7月は6月第1半旬を除いてかなり高く推移した。真夏日は計23日で、猛暑日はなかった。

（3）降水量

降水量は、4月から6月まで平年より少なく推移したが、7月から10月上旬にかけては突発的な強雨が多かった。総降水量は、4月から10月までが768.5mm（平年比90%）と少なかったものの、8月は211.5mm（平年比142%）とかなり多かった。

（4）日照時間

日照時間は、4月から10月を通じて概ね平年より多く推移した。この期間の総日照時間は1,364時間（平年比129%）であり、特に6月が平年比175%、7月が138%、9月が136%と多かった。

2 主要果樹の生育経過等

（1）ぶどう

【キャンベル・アーリー（無加温ハウス）】

ア 生育ステージ

発芽日は、三戸町（県生育観測ほ）で平年より1日遅い4月5日、開花日は2日遅い5月16日、着色日は平年並の7月17日であった。

イ 作柄

平均房重（以下、房重）は325g（平年比105%）で平年をやや上回ったが、10a当たりの房数（以下、房数）は8,111（平年比85%）で平年を下回ったことから、10a当たりの収量（以下、収量）は2,663kgと平年を下回った。

ウ 病害虫の発生状況

全般に少なかった。

【キャンベル・アーリー（露地）】

ア 生育ステージ

発芽日は、五戸で平年より7日早い4月20日、三戸町（県生育観測ほ）で9日早い4月16日であった。開花日は、五戸で平年より10日早い6月8日、三戸町で11日早い6月2日であった。

着色日は、五戸で平年より13日早い8月6日、三戸町で10日早い8月4日であった。収穫始めは、三戸町で平年より8日早い8月27日であった。

イ 作柄

房数は8,179（平年比98%）と平年並であったが、房重が306g（平年比111%）と平年を上回ったため、収量は2,493kgと平年を上回った。

ウ 病害虫の発生状況

晩腐病が一部園地でやや多かった。

【スチューベン】

ア 生育ステージ

発芽日は、黒石（りんご研究所）で平年より7日早い4月22日、弘前市（県生育観測ほ）で10日早い4月19日、鶴田町（県生育観測ほ）で8日早い4月23日であった。開花日は、黒石で平年より8日早い6月9日、弘前市で8日早い6月8日、鶴田町で7日早い6月12日であった。

着色日は、黒石で平年より14日早い8月11日、弘前市で10日早い8月15日、鶴田町で9日早い8月18日であった。収穫始めは、弘前市で平年より2日早い9月30日、鶴田町で8日早い9月19日であった。

イ 作柄

房重は264g（平年比100%）と平年並であったが、房数は6,966（平年比92%）と平年を下回ったため、収量は1,846kgと平年を下回った。

ウ 病害虫の発生状況

晩腐病が一部園地でやや多かった。コガネムシ類が一部地域でやや多かった。

(2) おうとう

【佐藤錦】

ア 生育ステージ

発芽日は、五戸で平年より8日早い4月14日、弘前市（県生育観測ほ）で6日早い4月16日、南部町（県生育観測ほ）で3日早い4月14日であった。開花日は、五戸で平年より9日早い4月22日、弘前市で6日早い4月25日、南部町で5日早い4月20日であった。

着色日は、五戸で平年より13日早い6月1日、弘前市で8日早い6月5日、南部町で5日早い6月4日であった。収穫始めは、弘前市で平年より2日遅い6月28日、南部町で平年並の6月20日であった。

イ 着果状況

一花束状短果枝当たりの着果数は、県南地域が1.56果（平成比81%）、津軽地域が1.74果（平成比88%）であった。

ウ 病害虫の発生状況

褐色せん孔病が県南地域で散見された。

【ジュノハート】

ア 生育ステージ

発芽日は、五戸で平成より8日早い4月14日であった。開花日は、五戸で平成より7日早い4月24日であった。

着色日は、五戸で平成より6日早い6月5日であった。

イ 着果状況

一花束状短果枝当たりの着果数は、県南地域が1.11果（平成比93%）、津軽地域が2.12果（平成比111%）であった。

ウ 病害虫の発生状況

全般に少なかった。

(3) もも

【川中島白桃】

ア 生育ステージ

発芽日は、五戸で平成より3日早い4月13日、平川市（県生育観測ほ）で5日早い4月11日であった。開花日は、五戸で11日早い4月23日、平川市で11日早い4月19日であった。

収穫始めは、平川市で平成より7日早い8月25日であった。

イ 果実肥大（横径）

最終調査時の横径は、五戸が8月20日時点で8.7cm（平成比124%）、平川市が8月21日時点で9.2cm（平成比125%）であった。

ウ 病害虫の発生状況

全般に少なかった。

(4) 西洋なし

【ゼネラル・レクラーク】

ア 生育ステージ

発芽日は、五戸で平成より7日早い4月3日、南部町（県生育観測ほ）で平成より2日早い4月4日であった。開花日は、五戸で平成より10日早い4月24日、南部町で8日早い4月24日であった。

収穫始めは、五戸で平成より11日早い9月11日、南部町で10日早い9月7日であった。

イ 果実肥大（横径）

五戸における最終調査時（9月10日）の横径は、9.2cm（平成比110%）であった。

ウ 果実品質

五戸の収穫時（9月10日）における果実品質は、1果重、表面色指数、地色指数、糖度、酸度は平年より高く、硬度、ヨードでんぷん反応指数は平年より低かった。

エ 病害虫の発生状況

輪紋病が一部園地でやや多かった。また、シンクイムシ類が放任園周辺の一部園地でやや多かった。

(5) うめ・あんず

【うめ（豊後）・あんず（八助）】

ア 生育ステージ

五戸では、発芽日は、うめ（豊後）が平年より1日早い3月17日、あんず（八助）が3日早い3月30日であった。開花日は、うめが平年より8日早い4月12日、あんずが9日早い4月13日であった。

イ 病害虫の発生状況

全般に少なかった。

※令和7年特産果樹生産情報第1号は、令和7年4月上旬に発表予定。